介護Biz

24hシートで個別ケア

社会福祉法人カトリック京都司教区カリタス会（京都市）の特別養護老人ホーム神の園では、利用者へのケアのスケジュールを記載した24時間シート活用し、個別ケアの向上を図る。ケア内容の見える化により、内容の振り返りと、改善につなげている。

サービス均質化 新人教育活用も

施設は定員90人、ショートステイ14人で、平均介護度は要介護4程度。ユニット型で、人員配置はおよそ1・9：1となっている。

施設の設立は1967年。阪神淡路大震災を契機に移転が決まり、2003年にリニューアルオープン。その際、ユニットケアを導入するとともに組織の見直しを開始した。

最初は、施設の基本理念についての教育を徹底し、目指すべき姿や価値観を共有するなど、下地を整えた。その上で、ケアを標準化し、質の底上げをする目的で24時間シートを導入した。

24時間シートは、入居者ごとにその日のケア予定を記載した表。入居者それぞれの生活スタイルに対応するために用いられる。

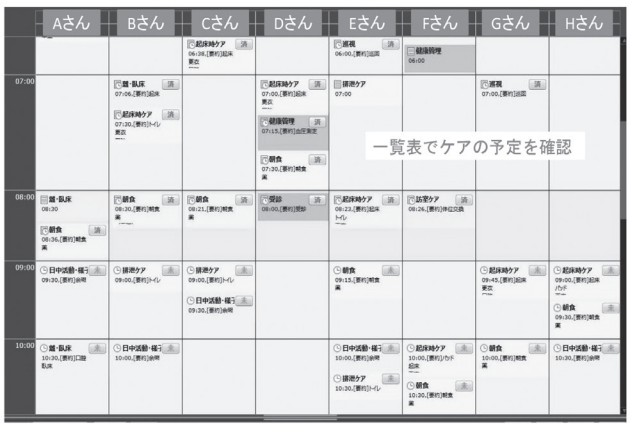
現在は介護記録ソフトに組み込んで使用。PC上でケアの予定と方法、注意事項などの詳細の確認ができる。そのため、その日の利用者の状態や意向に沿ってケアを提供しつつも、職員によって大きな差が生じることがない。一般に、ユニットケアでは職員が1人で判断、行動しなければならない場合もある。その時、入職から日の浅い職員でも質の高いケアを提供できる。教育にも役立つだけでなく、「担当者がいなければ仕事が出来ない」といった、個人の技術などに依存する部分が減り、職員が必要な時にしっかり休める状態になる。

加えて、24時間シートの画面から移行せずに記録入力なシステムとなっているため、予定されていたケアと実際に提供されたケアが比較しやすい。その点に着目し職員の振り返り、改善に向けたツールとして活用している。齊藤裕三施設長は「これにより、職員のケアをしっかり評価できます。『良いケアをすればちゃんと評価される』と分かれば、職員のモチベーションにつながり、好循環を生み出すことができます」と話す。

1日の業務が一覧で可視化されることで、シフトの組み方も変化。忙しい時間帯に十分な人員を配置する、メリハリのあるものになったという。

今後は、ICTの見守り機器の導入で、さらなるケアの質向上を目指す。

■24hシートの例



出所：特養神の園

ケア研究発表演題募集

老施協　11月19日まで

公益社団法人全国老人福祉施設協議会（東京都千代田区）は11月、2022年1月13日から3月31日の会期で実施する「令和3年度全国老人福祉施設研究会議（鹿児島会議）」の分科会における実践研究発表の演題募集を開始する。日頃のケアを言語、数値化し、根拠に基づいたケアの実践事例を求めている。

分科会は①伴走型介護の追究―（コロナ禍）その人らしい人生を支える科学的ケアの実践―②2040年に向けた特別養護老人ホームの進化③2040年を見据えた人材採用・育成・定着戦略とコロナ禍での対応④地域包括ケア・地域共生社会を支える在宅サービス⑤新しい入居者像を見つめた軽費・ケアハウスの展開⑥福祉が必要な人々への包括的な支援と持続可能な養護老人ホームの経営、の6つが実施される。

当日は、①企画力（取り組みに対して研究方法が妥当であるか）、②発表力（発表自体に魅力的な工夫が凝らされ、質疑があった際に適切に対応できたか）、③応用力（発表内容が参加者にとって有益であり、幅広い施設・事業所においても同様の効果が得られるか）の観点から審査。優秀な発表を選出、表彰する。

申し込みは同会WEBサイトから。発表題数に限りがあり、募集数が上限に達した場合は、先着順。締め切りは11月19日まで。

訪問入浴研修会

人材育成などテーマに

一般社団法人日本在宅介護協会（東京都新宿区）は11月25日及び12月15日、「令和3年度訪問入浴オンライン研修・意見交換会」を開催する。

同会では、事例発表会やグループディスカッションを通じ、訪問入浴スタッフの事業者間交流を深めつつ、資質向上を目指すもの。

11月、12月それぞれの会でテーマが異なる。11月は①人材定着・育成、②質の向上、③チームケアと多職種連携。12月は①新規獲得、②生産性向上、③事故防止、がテーマとなる。

参加は無料。申し込みは同協会WEBサイトに掲載されているリーフレットのQRコードから。締め切りは11月の会が11月19日まで。12月の会が12月10日まで。

3事業者が語る！　介護事業者・医療法人向け　参加無料

失敗しない外国人介護士の雇用方法とは

第1部　13時30分～14時45分　パネルディスカッション60分　質疑応答15分

現場の声を聞く!外国人介護士を実際に雇用してみて感じたこと
・日本人介護士との違い　・文化や言葉の違いによって起こること
・外国人介護士を雇用するメリット・デメリット
・入国までの準備、入国までにかかる期間
・失敗しないための対策　・今後に期待すること

パネリスト

アゼリーグループ法人本部 チーフマネージャー 李佳氏

社会福祉法人 元気村グループ 常務理事 佐々木亀一郎氏

医療法人社団明和会 大野浦病院 パートナーシップ推進室 室長 松原かほり氏

ファシリテーター

スタッフプラス 国際就労支援事業部 部長 橋本謙太郎氏

第2部　14時45分～15時05分

特定技能を利用した外国人介護士採用
・特定技能活用のメリット　・どの程度費用がかかるのか？　・管理（サポート）内容
・入社受入時までに準備、理解しておくこと　・失踪リスクは?失踪時の対応
・入国、入社までに用意する必要書類　・宗教について理解、対応すべきこと
・入職後の学習フォロー体制のサポートはあるか?
講師：スタッフプラス　国際就労支援事業部事業部長　橋本謙太郎氏

11月11日（木）
13時30分～15時05分
オンライン開催

ZoomのURLは、開催日の1～2日前に、メールにてお送りいたします。※事前のお申込みが必要です。後日の配信はございません。

メールの転用行為を禁止しています。複数名の参加を希望されるご法人様は、参加者毎のお申込みをお願いいたします。社名を必ずご記入下さい。定員になり次第締め切ります。
セミナーは法人対象です。
主催・共催会社の意向により同業者の聴講はお断りいたします。

QRコードから申込できます

お問い合わせ
主催：株式会社高齢者住宅新聞社　TEL.03-3543-6852
〒104-0061　東京都中央区銀座8-12-15
共催：株式会社スタッフプラス　STAFF PLUS